



# 大崎町協力隊通信

vol. 31

## トピックス1 野外で竹林整備はじまる

青空が広がる冬晴れの日、野方地域で野方公民分館の方々を中心としたメンバーで竹林整備をおこないました。今回は、大崎町役場から「無煙炭化器」をお借りして、照日神社に関連する祠の周辺の竹林をきれいにする整備作業をおこないました。

今回、初めてのメンバーで一緒に竹林整備をおこないましたが、チームワークがとてもよく、作業は終始スムーズ。祠の周りは、みるみるうちにすっきりとした景色へと生まれ変わりました。今回切り出した竹は、3月末に開催予定の「竹灯籠の夕べ」に向けた準備として活用します。また焼きあがった竹炭の使い道を話し合うのも楽しみにしています。

イベントの詳しい内容は、次号でお知らせします。



## トピックス2 野外で竹林整備学習会も

1月22日(木)、野方農村環境改善センターにて「はじめての竹林整備学習会」を開催しました。

当日は野方地域の方を中心に、町内外から多くの方にご参加いただきました。講師に純国産メンマプロジェクト副代表の深澤義則さんをお迎えしました。

野方地域では1月に竹林整備が始まっており、放置竹林によって起こる被害の実態や、基本的な竹林整備の方法について学びました。

あわせて、整備の副産物として生まれる竹炭の活用方法やメンマづくりについても詳しく紹介していただき、まさに今知りたい内容が詰まった学習会となりました。

竹炭については農業利用や環境面など、可能性の広さを知る機会となりました。特に、畑に入れた際の野菜ごとの効果や、畜産での活用など、具体的な事例に参加者の関心が集まりました。また、「竹を食べる」という視点から、メンマづくりについてのお話もあり、「美味しく、楽しく竹林整備をする」という新しい捉え方が印象的でした。

学習会冒頭に私から竹林整備の先進地である宮園集落の取り組みについても紹介し、地域で実際にどのように進められているのかを説明いたしました。

竹林整備は、小さく始めて、無理なく、楽しく続けていくことが大切です。

今回の学習会が、竹林整備を通じて地域の未来を思い描くきっかけとなっていましたら嬉しいです。



無料  
貸出し

竹林整備で竹炭を作る「無煙炭化器」は大崎町役場で無料貸し出しをおこなっています。利用希望の方はご連絡ください。誰でも簡単に竹炭がつくれます。広がり続けて困る竹を有効活用してみませんか？



大崎町地域おこし協力隊

【お問い合わせ】 農林振興課 林務水産係(内線506) 担当:鶴野、西野 ☎476-1111(平日8:30~17:15まで)